

平成 30 年度南海トラフ地震対策に関する調査票

法人名 【社福高知県知的障害者育成会】 事業所名 【ライフサポート「大津」】

1. 自宅被害（津波浸水被害）

※津波浸水地域における被災状況（高知県防災マップが示す最高水位）

被害状況	最大浸水	入所利用者	通所利用者	職員
被害なし		46名		20名
床下浸水	0.5m 以下			
床上浸水	1.0m	4名		4名
木造家屋の半数が全壊	2.0m	4名		6名
木造家屋の殆どが全壊	3.0m	1名		1名
2階建ての建物が水没	5.0m 以上	2名		
3階建ての水没	10m以上			
合計		57名		31名

※通園児童は調査対象から除く

2. 施設被害

※津波浸水地域における被災状況は（高知県防災マップ参照）

- ① 施設建屋の損壊（極めて高い・高い・**中**・低い）
 浸水－事業所敷地内被害無 GH10か所のうち浸水被害有－4か所 無－6か所
 建物被害－すべて倒壊の恐れはないが、壁の亀裂やガラス飛散等による被害が想定される

- ② 進入道路等の損壊（**極めて高い**・高い・中・低い）
 浸水被害があるGHについては、孤立が予想される。

3. 準備状況（利用者 57名 職員 31名を想定）

- ① ライフラインの確保方法（電気、熱（ガソリン他）、水） **有** ・ 無

電 気	懐中電灯 11台
燃料	公用車ガソリン（通常時ガソリンが半分以下にならないようにしている）
ガス	ガスボンベ大22本（通常使用用）
飲料水	ペットボトル2ℓ 100本
生活用水	賞味期限切れのペットボトル2ℓ

- ② 非常食糧・医薬品等の保有状況（主食、副食、医薬品、他） **有** ・ 無

主食	複数の業者に依頼し、購入準備検討中。30年度内に購入
副食	
特別食	
定期薬	対象者 無 定期薬：3日分(個人で)

医薬品	通常必要と思われる医薬品のストックを多めにしている。
-----	----------------------------

③ トイレの準備状況

排泄用ビニール袋

④ 通信手段（無線機、衛星電話機、安否確認システム、他） ☒ 有 ・ 無

種類・メーカー・電話番号等

衛星電話	無
MCA 無線	無
無線機	無
安否確認システム	無
その他	携帯電話 6 台 Twitter 171 災害伝言ダイヤル

⑤ 利用者情報の管理方法（障害に対する留意事項、服薬含む） ☒ 有 ・ 無

紙資料、パソコン内データ

⑥ BCP策定の有無（利用者の安否確認含む） 有 ・ ☒ 無

現在作成中

⑥ 高知県知的障害者福祉協会に求める役割（共助）について自由にお書き下さい。

物資、情報、資金、等々

4. 避難場所

事業所、各GHの指定避難場所

5. 福祉避難所の指定

・ 受けている ・ ☒ 受けていない

以上